

**不適合情報**

2026年6月15日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

## 1. CAQ高 0件

## 2. CAQ中 0件

## 3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	$\beta$ ・ $\gamma$ 線用警報付きポケット線量計の年次点検において、 $\gamma$ 線照射時の指示値が判定基準を逸脱している線量計(2台)を確認した。前回点検以降に使用実績がないことを確認済み。当該線量計を修理。	2026/06/11	
2	6号機	消防設備点検において、タービン建屋地下1階(非管理区域)原子炉補機冷却系熱交換器(B系)室の煙感知器連動防火ダンパーが、中央制御室から遠隔操作で閉止できないことを確認した。調査の結果、防火ダンパー開閉用電磁留め具の動作不良によるものと判明。当該防火ダンパーを交換。なお、防火ダンパーは手動による閉止が可能で、防火機能に影響なし。	2026/06/05	

## 4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	タービン建屋(管理区域)エレベータの月例点検において、南側No. 1エレベータの扉センサーが動作せず挟まれ防止機能が機能していないことを確認した。当該扉センサーを交換。	2026/05/11	
2	7号機	タービン建屋地下中2階(管理区域)復水脱塩装置苛性ソーダ計量槽室に、許可期限を超過した資機材が仮置されていることを確認した。申請手続きを行い仮置表示を更新済み。	2026/05/08	
3	7号機	タービン建屋地下中2階(管理区域)原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン排気管エリア(可燃・難燃物仮置禁止区域)に、可燃物の資機材が防火対策用の金属容器に収納されずに仮置されていることを確認した。当該資機材を撤去済み。	2026/05/08	
4	その他	屋外荒浜側高台エリアにおいて、コンクリートの型枠組立作業に従事していた協力企業作業員が、移動中に脇にあったのり面に右足をとられ足首を負傷したため、業務車にて医療機関へ搬送。診察の結果、右足関節外果骨折と診断された。当該事象を関係者に周知するとともに、再発防止対策を徹底。 【2026年6月12日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/20260612p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/20260612p.pdf</a>	2026/06/11	